

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年2月25日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2025年1月30日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	ヴェルサイユ大学(日本語名) Université de Versailles Saint-Quentin-en-Yvelines (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	フランス語、英語 / フランス語、英語
留学期間	2024年9月～2025年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1学期: 4月上旬～7月下旬 2学期: 9月中旬～2月上旬	1学期: 9月中旬～1月上旬 2学期: 1月下旬～6月上旬 3学期: ~ 4学期: ~
学生数	約2万人
創立年	1991年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ユーロ) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	2000	円	約 400 ユーロ/月
食費	1500	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	60	円	約 10 ユーロ/月 + 契約料 10 ユーロ
現地交通費	374.4	円	1 年間有効のパリ+周辺地域全ゾーン対応定期券購入(□大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	1600	円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		60,000 円	形態: 明治大学のもの
渡航旅費		290,000 円	
ビザ申請費		20,000 円	
雑費	90	円	お土産など
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	5624.4€ (=899,904 円)	370,000 円	
総計(A+B) ※円		約 1,270,000 円	食費や雑費はかなりアバウトな数字です。もう少し使っているような気がします。

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路
往路 出発地：羽田 目的地：CDG 経由地： 復路 出発地：CDG 目的地：羽田 経由地：
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社：Air France 料金：240,000 円 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社： 料金： 復路 航空会社：Air France 料金：50,000 円(始めは往復で日程指定の航空券を購入していたが、復路の日程を変更したため) ∴合計：290,000 円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名：) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名： Air France 公式) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前： Rene Cassin) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法：
大学から事前に提携している寮の紹介があった。
5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
この寮は極力選ばないことをお勧めします。留学近況報告書でも書いたのですが立地が最悪で、大学からもパリからも遠いわりに大して家賃も安くないです。部屋の清潔さや家具、広さは寮ごとに大した差は無いです。そのためおすすめは大学近くの Vauban かパリと大学の間あたりにある Auriol です。事前に大学からメールで寮の希望を聞かれるので、その際に第一希望と第二希望に上記の大学を選び第三希望以降は何も書かなければ大丈夫です。また退去時の清掃チェックがかなり厳しかったため普段から部屋を清潔に保って生活することをお勧めします。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: 定期券が申請後もなかなか届かなかったため大学の留学科の方に電話で対応してもらいました。)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特になし。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大きな問題は特にありませんでした。ただ寮では4回ほど停電が起こりました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本の銀行からWiseに送金し日本円をユーロに変換して現地で開設した口座に送金しました。初めからWiseのカードを日本で作ってあれば面倒な送金をせずに済んだかもしれません。支払いは日本から持参したクレジットカードと現地の銀行開設時にもらったデビットカードを使っていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

フランスのタバコは1箱約2000円と非常に高価なため、タバコを吸う方は多めに持っていくことをおすすめします。また防寒対策を徹底的にしてください。めちゃくちゃ寒かったです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
(まだ成績が出てないです) 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to international relations		国際関係論入門
科目設置学部・研究科	IECI	
履修期間	4 か月	
単位数	3ECTS	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	午前中に CM と呼ばれる大講堂での講義形式の授業があり、同日の午後に TD と呼ばれる少人数で講義+ディスカッションをする形態でした。TD のクラスは 2 つに分かれており時間が合う方を選べます。(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回	
担当教授	Sophie Croisy(TD), Alexandra Boudet-Brugal(CM,TD)	
授業内容	国際関係論の歴史と現在の国際関係について	
試験・課題等	小テスト×2、グループプレゼン、期末テスト	
感想を自由記入	授業ごとの課題などは無いのですが、基本的に予習しないと理解できません。またある程度の世界史の知識(ウェストファリア条約～NATO 設立ら辺)がある前提で授業が進められるため日本史専攻だった方は大変だと思います。さらにプレゼンも小テストも期末テストも全て非常に難しくしんどかったです。ただ国際関係についての知識は増えるし、ちょうどトランプ大統領の再選の時期とも被っていたためフランスの学生の考えが聞けたのは非常に良い学びでした。かなりハードだったためお勧めはできませんが確実に英語力などは伸びると思います。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to American cinema	アメリカ映画入門
科目設置学部・研究科	Languages
履修期間	4 か月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Lauric Henneon
授業内容	アメリカの映画史について、特にハリウッドを中心に学びました。
試験・課題等	期末テスト
感想を自由記入	非常に面白かったです。洋画が好きな人もそうでない人も楽しく学べると思います。また期末テスト前には試験について詳しい説明があったため対策もしやすかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Communication and international negotiation (written)	コミュニケーション及び国際交渉(筆記)
科目設置学部・研究科	Economics
履修期間	4 か月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義携帯(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Augustyniak Virginie
授業内容	英語の長文を読みそれに関する問題を解いたりディスカッションしたりしました。
試験・課題等	プレゼン、期末テスト
感想を自由記入	プレゼンでは自由なテーマに関して英語で発表を行いました。また期末テストでは英語の長文問題を解きました。期末テストの難易度はちょうど明治大学の入試問題くらいです。授業名にある negotiation に関しては特に何も学びませんでした。毎週多様なテーマの長文を読むので面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
histoire de l'art	美術史
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 か月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ZOOM(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Yann Datessen
授業内容	西洋絵画に関する歴史や絵の内容について
試験・課題等	期末レポート
感想を自由記入	毎週 ZOOM で授業を行い、最終週には授業で紹介した作品を実際にルーブル美術館に見に行きました。レポートはフランス語で 500 文字程度です。授業もフランス語で行われるため ZOOM の字幕機能と翻訳機能を駆使して受講しました。特別授業?のような位置づけにされているため受講するには事前に教授にメールと form を送る必要がありました。特別な申請が必要な授業に関しては留学生向けオリエンテーションで説明されます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
FLE Grammer	留学生向けフランス語
科目設置学部・研究科	
履修期間	4 か月
単位数	3ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Guehr lawajih
授業内容	フランス語の文法や会話表現について
試験・課題等	プレゼン、期末テスト
感想を自由記入	始めにフランス語のテストを受け、点数によって留学生を 2 つのレベルに分けて授業が進められました。私は下のクラスだったのですが、教授は英語が話せず、留学生たちはフランス語が話せないため全く噛み合わず終始グダグダでした。この授業ではフランス語力の向上は見込めませんが他の留学生と話す良い機会になったため受講して良かったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

ロンキャリア的なものがパリで開催されていたらいいので参加しとけば良かったです。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	留学計画書提出
留学開始年	1月～3月	留学先決定
	4月～7月	航空券購入、ビザ申請
	8月～9月	ビザ取得、出国
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私はもともとヨーロッパの文化や歴史に興味を持っていたことや他のヨーロッパの国に旅行しやすいことなどからフランスのヴェルサイユ大学を選びました。約半年間のフランスでの生活は非常に楽しかったです。日々様々な体験を通じて学習面だけではなく精神的にも成長できたと感じます。留学生活は自分の行動次第でいくらでもカスタマイズすることが可能です。逆に言えば何にも挑戦しなければあっという間に時間は過ぎて行き、せっかくの留学が大学と寮を往来するだけの生活で終わってしまいます。チャレンジに失敗は付き物ですが成功だけが成長につながるとは限りません。ましてや生まれ親しんだ国から遠く遠く離れた異国の地で一人で生活するのですから、上手いかないことが多くて当然です。何事にも積極的に向き合い、試行錯誤を繰り返していくことで正解を見つけたり、自分の成長を感じたりすることができるのだと思います。もちろん初めの方は不安で殻にこもってしまう事もあるかもしれませんが、外には刺激的な体験や多様な学生があふれています。ぜひ日本では経験できないようなことにチャレンジし、振り返った時に悔いの残らない素晴らしい留学を経験してほしいなと思います。応援しています！